

野洲川齋苑・齋場予約システム利用規約

1. 目的

この規約は、野洲川齋苑・齋場予約システム（以下、「本システム」という。）を利用して火葬等の予約を行うために必要な事項について定めるものです。

2. 利用上の注意

守山野洲行政事務組合（以下、「組合」という。）は、あらかじめ利用登録を行った葬祭事業者（以下「会員」という。）に対し、本システムの利用権限を付与します。会員は本システムを利用する前に必ずこの規約を確認し、本システムを利用した場合は、この規約に同意したものとみなします。また、本システムの個人での利用は認めません。

3. 知的所有権

本システムに含まれているプログラムおよびその他著作物に関する著作権、著作者、人格権ならびにそれに含まれるノウハウ等の知的所有権は、本システムサービス提供会社に帰属し、国際著作権条約および日本国の著作権関連法令によって保護されます。

本システムに含まれているプログラムおよびその他著作物については次のように扱うものとします。

- (1) 会員は規約に従って火葬予約のためにのみ使用すること。
- (2) 修正、複製、改ざん、販売等を行わないこと。またリバースエンジニアリングを行わないこと。
- (3) 目的の内容にかかわらず、第三者に貸与、譲渡ならびに担保の設定を行わないこと。

4. 禁止事項

本システムの利用においては、次の行為を禁止します。

- (1) 本システムを火葬の予約以外の目的で利用すること。
- (2) 被火葬者が存在しないにも関わらず架空の情報で火葬の予約を行うこと。
- (3) 本システムに対して、不正な手段でアクセスすること。
- (4) 本システムに対して、ウイルスに感染したファイルを送信すること。
- (5) 他の会員のIDおよびパスワードを不正に使用すること。
- (6) 本システムの管理および運営を妨害し、または本システムを破壊すること。
- (7) その他法令などまたは公序良俗に反すると認められる行為をすること。
- (8) その他本システムの円滑な運用を阻害するような行為をすること。

5. IDおよびパスワードの管理

本システムの利用にあたって、申請時に発行する「ID」および「パスワード」は非常に重要なものです。会員は次の点に注意し、自らの責任において厳重に管理してください。

- (1) IDおよびパスワードは第三者に知られないように厳重に管理してください。
- (2) 第三者に開示または使用させないでください。また、第三者への漏えい防止に努めてください。
- (3) 本システムを利用できる者を必要最小限に限定してください。
- (4) IDおよびパスワードを忘れた場合は速やかに指定の問い合わせ先に連絡し、その指示に従ってください。
- (5) パスワードは少なくとも1年毎に変更してください。

6. サービスの利用時間

本システムは、原則24時間365日利用可能とします。ただし、次に掲げる場合、組合は、会員への事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断または制限を行うことがあります。

ます。

- (1) 本システムの機器メンテナンス等を行う必要のある場合。
- (2) 本システムの利用が著しく集中した場合。
- (3) 本システムに重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合。
- (4) 天災、事変など、非常事態が発生した場合。

7. システムの利用停止または制限

組合は、システム利用者に対し、次の各号に該当すると認められる場合、本システムの利用を停止または制限することがあります。

- (1) 本システムをこの規約に反して使用した場合。
- (2) 1年以上、本システムの利用が無い場合。
- (3) その他本システムの運用において支障をきたすまたは支障をきたすおそれがある場合。

8. 利用可能な文字

本システムにおいて使用可能な文字は次の各号に掲げる文字とします。

- (1) JIS X 0201 として規格化されている英数字および記号を含む1バイト文字。
- (2) JIS X 0208 として規格化されている英数字および記号を含む2バイト文字。
- (3) JIS 第一水準漢字および JIS 第二水準漢字。

9. 障害時等の措置

本システムが障害またはその他の理由により利用できなくなった場合には、会員は他の方法による火葬予約を行うこととし、このことを承知のうえ、本システムを利用することとします。

10. 免責事項

会員は本システムを自己の負担、判断および責任において利用することとします。組合は、会員が本システムを利用したことにより発生した会員の損害および会員が第三者に与えた損害について、一切の責任を負いません。また、本システムの提供の遅延、本システムの利用停止、休止、中断または制限により発生した会員の損害および会員が第三者に与えた損害について、一切の責任を負いません。

11. 管轄裁判所

この規約は日本国法に準拠するものとします。また、本システムの利用またはこの規約に関して組合と会員の間を生ずるすべての紛争については、日本国の裁判所をもって合意による専属的管轄裁判所とします。

12. 利用規約の変更

組合は、会員の承諾なく、随時この規約を変更することができるものとします。組合は、この規約を変更する場合には、変更内容および変更の効力発生時期を、当該効力発生時期までに組合所定の方法で告知するものとし、当該効力発生日に変更の効力が生じるものとします。告知された効力発生時期以降に会員が本システムを利用した場合には、会員はこの規約の変更に同意したものとみなします。

13. 個人情報の保護

組合は、本システムの運用にあたっては、組合および組合議会の個人情報保護に関する例規ならびに構成市が定める個人情報保護条例および個人情報保護条例施行規則等に基づいた個人情報の保護、適正管理を行います。

14. 本システムへのリンク

本システムへのリンクは一切禁止します。

以上